



観光案内所関連情報

◆12月の観光案内所利用者引き続き高水準

令和7年12月の観光案内所(松本駅)・観光情報センター(大手)の利用者数は、合計11,728人とのぼり、前年同月(10,156人)から約15%の増加となりました。そのうち訪日客は3,144人(前年同月2,616人)と約20%増となり、インバウンド需要が引き続き力強いことが分かります。特に観光案内所(松本駅)では22か月連続で過去最高を記録しています。

訪日客の国籍、利用目的等のデータは観光振興を図るうえで大変貴重です。協会ではこれらを分析し、会員の皆さんにも共有してまいります。

国内誘客事業

◆就航先都市誘客宣伝事業

12月1日(月)より、令和7年度冬期「信州まつもと空港利用助成金制度」が開始されました。旅行会社がまつもと空港発着の「新千歳」「神戸」「福岡」の3路線を利用した旅行商品を造成する場合、助成の対象となります。

旅行会社には、松本城プロジェクトマッピングの鑑賞や市内温泉宿泊を組み込んだ旅行商品の造成を働きかけております。冬期の空港利用拡大に向け引き続き取り組んでまいります。

◆長野県観光誘致商談会 in 名古屋

12月17日(水)、名古屋市で開催された長野県主催の観光誘致商談会に参加しました。中京圏で初めての開催となった今回は、



長野県観光誘致商談会の様子

教育旅行・一般団体・インバウンドを扱う旅行会社を中心に51団体74名が参加しました。

当協会は11団体と商談し、「松本かっちゃん」や冬の松本の魅力、コンパクトで回遊性の高い市街地の利便性を積極的にPRしました。今後も中京圏に向けた情報発信と送客促進に努めていきます。

海外誘客事業

◆「おすすめの松本」動画撮影 最終回

外国籍の方が松本の魅力を紹介する動画シリーズの最終回には、タイから信州大学に留学中の男

性にご出演いただきました。撮影では、草間彌生氏の作品を所蔵する松本市美術館、弘法山、アルプス公園などを訪れました。



デザートにご満悦なタイ人留学生

寒さの厳しい中でしたが、アルプス公園ではアルプスドリームコースターに2回乗り、自然の中で楽しめる松本の魅力を紹介する内容となりました。

また、本人おすすめの「cafe de HARUKA」で昼食とデザートを楽しみ、最後に松本市時計博物館を訪問。和時計に触れ、日本の時計文化やものづくりへの関心を語っていただきました。

コンベンション／フィルムコミッション

◆ロケ誘致・撮影支援セミナー in 松本 開催のご案内

地域で映像制作を支える「ロケ誘致」は、地域資源の再発見や地域への誇りの醸成、経済効果など多くのメリットをもたらす取り組みです。ロケ支援の輪を広げるため、「2026 ロケ誘致・支援セミナー in 松本」を開催します。

当日は、札幌のフィルムコミッション担当者、ロケ協力企業、松本地域などで撮影を行う映画監督らを迎え、ロケ誘致の魅力や地域にもたらす可能性を考えます。ロケ支援や地域活性化に関心のある方、協力を検討されている企業の皆さまの参加をお待ちしています。

日時：1月28日(水) 13:30～16:00

会場：信毎メディアガーデン 1階

参加費：無料（当日受付可）

参加の申し込み→



会員募集について

松本観光コンベンション協会は、松本市の観光とコンベンションの振興と共に取り組んでくださる事業者を募集しています。松本の魅力を共に発信し、地域を盛り上げていきましょう！詳細は下記までお問い合わせください。

松本観光コンベンション協会 担当：中村

松本市大手 3-8-13 松本市役所大手事務所 1階

E-mail : soumu@matsumoto-tca.or.jp

協会 HP : <https://www.matsumoto-tca.or.jp/>

Instagram で松本の魅力などを
発信していますので、ぜひご覧
ください。

